

嘉麻市社協だより

えがお

No.146

発行日/2018.4.1



あかり保育園
～お別れ会～



大きなお肉!!
おいしいよ♪



素敵なプレゼントを
もらったよ!



もうすぐ1年生♪

協議体「なつきちゃんにし」



2月21日(水)、なつきちゃんにしで話し合ってきた買い物支援の初日を迎え、事前相談を受けた2名がホームセンターやスーパー、薬局で買い物をしました。

1人暮らしの男性は、稲穂園の職員に相談しながら電気アンカや食料品を購入されました。日頃の献立を聞いた職員から、栄養バランスを考えた食材が提案され、調理方法を説明してもらいながら商品を手取る姿は楽しそうで、「買う量を心配せず、思いきり買い物できてよかった」と話されました。

ご主人の介護をしている女性は、他市に住む妹さんの車に乗せてもらい、週1回買い物に行くそうです。介護用品が間に合わないこともあり、買い忘れがないよう準備したメモを見ながら商品を選び、買い物カゴはすぐにいっぱいになりました。

なつきちゃんにしでは、稲穂園の協力で毎月第3水曜日に買い物支援を行っています。現在は岩崎、口春、山野、漆生東にお住まいの方で、車を持たず、おひとりで歩ける方が利用でき、定員は8名です。

まずは、本会にご相談ください。生活支援コーディネーターがご自宅を訪問し、お話を伺います。

お問い合わせ先 嘉麻市社会福祉協議会 TEL 0948-42-0751

介護体験記

介護を 楽しくする工夫

佐々木 登美枝さんは、7年前に脳幹出血を発症されたご主人と2人暮らしです。介護が始まった当初、ご主人は、自由に出来ない身体を嘆き「つらい」と訴えられ、佐々木さん自身も慣れない介護に「なぜ、どうして」と追いつめられる日々が続いたそうです。

ある日、涙ながらに「もう、頑張れない」と言うご主人に、佐々木さんは「お父さん、辛いと嘆きながら過ごすより、2人でもっと楽しく生活しようよ」と声をかけました。2人で話し合いなが

ら、様々な医療や福祉サービスを利用し、少しずつご自分たちらしい生活を築いておられる、素敵なお夫婦です。

デイサービスの無い日は、前日から「お父さん、明日は1時間ゆつくり起きようか」と2人で朝寝坊をしたり、佐々木さんの頑張ったご褒美にネイルを楽しんだりされています。

今の目標は、佐々木さんが70歳を迎えるあと3年間を、自宅で共に暮らすこと。その時が来たら自分たちの身体と相談しながら、またそれからのことを考えようと決めているそうです。

きついなと思うときは、離れる時間を作ること。ご褒美や楽しいことを見つけること。頑張るすぎないこと。これらに、在宅介護のヒントが隠されているのかもしれない。どちらかだけが頑張るのではなく、お互いがお互いを思い合う姿に、温かな気持ちになる。同時に、見習いたいなと感じる出会いです。



ふれあい・いきいきサロン

尾浦第一元気クラブ

2月20日(火)、尾浦第一集会所で行われたサロンで、出前講座を行いました。11名が月1回集まって、健康や生活について学びながら活動されています。

この日は、かま権利擁護センターの紹介やエンディングノート、遺言書や法定相続について学びました。参加者の方が、「父親が入院しているときに、病院まで公証人役場の人に来てもらって、遺言書を書いてもらったよ」と、ご自身の経験を話され、より身近な問題としてみなさんで考えることができました。

代表者の筒丸一夫さんは、「何でもない話で大笑いする。それでいいと思う」と、サロンへの思いを話され、参加者のお一人は「みんなの顔が見られるから、毎回楽しみにしているよ」と、答えられました。



ふれあい・いきいきサロンは、公民館や集会所などで、地域の方が運営する「ふれあい・交流の場」です。嘉麻市社協は、地域住民が主体的に運営するふれあい・いきいきサロンの活動を推進しています。

お知らせ ～3月末をもって閉鎖しました～

嘉徳老人福祉センター内の事務所は、3月末をもって閉鎖いたしました。市民の皆様には、ご不便をおかけすることとなりますが、お問い合わせにつきましては、下記のとおりとなりますので、よろしく願いいたします。

- ★嘉麻市岩崎1143番地3 稲築住民センター内 ☎ 0948-42-0751
- ★嘉麻市上山田502番地6 山田ふれあいハウス内 ☎ 0948-53-0838

●●●案内●●●

在宅介護者の集い

在宅で介護をされている方々が、いろんな情報交換をつづじて、楽しくリフレッシュしています。

- 平成30年4月12日(木)
 - 稲築住民センター(岩崎1143番地3)
 - 平成30年5月10日(木)
 - ふれあいハウス(上山田502番地6)
- ※時間はいずれも13時～15時です。

嘉麻市認知症家族の会

認知症の方を介護しているご家族が集まり、お互いの体験や情報交換をしています。

- 平成30年4月28日(土)
 - 平成30年5月26日(土)
 - ふれあいハウス(上山田502番地6)
- ※時間は13時30分～15時までです。

ひきこもり家族の集い

ひきこもりの家族を持たれている方々と、いろんな悩みを話したり、情報交換をしています。

- 平成30年4月26日(木)
- 平成30年5月24日(木)

フリースペース

家から一歩外に出て自由に過ごせる居場所です。特にプログラムはありません。

- 平成30年4月5日(木)、12日(木)、19日(木)、26日(木)
 - 平成30年5月10日(木)、17日(木)、24日(木)、31日(木)
- ※ひきこもり家族の会、フリースペースの開催場所は寄ってこハウスで、時間は13時30分～15時30分です。

《お問い合わせ先》

嘉麻市社会福祉協議会 ☎ 0948-42-0751
Email:tiliki@kama.syakyo.com

「共感」から始める クレーム対応 ～クレーム対応・相談援助技術～



平成30年3月13日(火)、飯塚市・嘉麻市・桂川町社協主催の筑豊ブロック市町村社協連絡協議会エリア別事業公開講演会を開催しました。

こたけひまわり法律事務所弁護士の小山明輝こやまあきてるさんから、福祉分野のクレーム対応について話してもらいました。

クレームに対応していくためには、否定的なメッセージを受け取ったときに、相手の気持ちをそのまま受け止める共感が大切だと話されました。

また、クレームへの対応がつかなくて苦しい時には、力まず、少しずつ、ゆっくりと、一定のペースで深呼吸をして、呼吸を意識することで段々と気持ちが楽になるそうです。

相手が発する言葉を特別視せず、まずは相手をそのまま受け止める姿勢を心がけていきたいと思えます。

最後に、参加者全員で撮った写真を、一人ひとりに手渡して、お別れ会を終りました。



山口県地域 生活定着支援センター視察研修

2月19日(月)、職員4名で山口県社会福祉協議会が運営する山口県地域生活定着支援センターに、視察研修に行きました。

センターでは、保護観察所からの依頼で、高齢または障がい等を持ち、出所後の住居や家族等の引受手がなく、自立した生活を営む上で福祉サービスを受けることが必要であると認められる方。また、特別調整の対象となることを希望し個人情報提供することに同意

している方を対象に、矯正施設を退所する6カ月前から、出所後のサポートを続けておられます。

視察の目的は、刑余者の出所後の支援と社協の地域福祉活動をどう結びつけていくのかを探ることでしたが、話を聞き触法という現実が大きな壁となり、地域で支えるネットワークを作っていくのはとてもハードルが高いとわかりました。難しい課題ですが、再犯を繰り返すことなく、地域



で生活していくためには、困った時に相談できる相手や声をかけてくれる人のサポートがとても大切になります。私たちは、社協としての相談機能を高めていくとともに、関係機関とのネットワークを築いていき、地域のみなさんと一緒に考えていくことを、これからも続けていきたいと思えます。

お別れ会及び卒業を祝う会 嘉麻北日中一時支援事業所 最後の思い出

平成18年11月に開所した嘉麻北日中一時支援事業所は、平成30年3月31日をもって閉所しました。毎年3月に行っていた卒業を祝う会は、お別れ会を兼ねて開催し、28名が参加しました。

4月からは学年が上がります、それぞれが新しいつながりを紡いでいきます。寂しさもありますが、ここで過ごした思い出を胸に、みなさんの新たな門出を祝う時間となりました。



今月のブログ

本会では、日々の活動を紹介したり、いろいろな福祉情報を素早くお届けしたいという思いから、ホームページで、日記『嘉麻市社協のブログ』を書いています。そこから抜粋してきた記事をご紹介します。

<http://kamasyakyo.sakura.ne.jp/wp/>

フラダンス

2018年3月9日(金)



先日、漆生本村公民館で開催されている「プア・エンジェル漆生」におじゃましました。第2・4金曜日の10時から1時間半フラダンスの練習をされています。「プア」とはハワイ語で「花」を意味し、フラダンスには、カホロ(横の動き)とカオ(揺れる動き)という基本から、手話を基にした振り付けが加わり、一つひとつに色々な意味が含まれています。

最高年齢は82歳。高齢者施設への訪問や地域行事の出演など、幅広く活動し、現在は、敬老会に向けて練習しているそうです。「本番は化粧をしてドレスを着て踊るので、気持ちも元気になります。見てくれた人に喜んでいただけるともっと嬉しくなります」と、素敵な笑顔で話してくださいました。



今月のえがお

最近笑顔になった出来事を教えてください



テイリ ミヨウ タツ さん

プログラマーとして働くために、ミャンマーのヤンゴンから嘉麻市に来て1年になりました。歩いていると、あいさつをしてもらったり、「お先にどうぞ」と声をかけられたりすることもあって、みなさんの優しさをとても嬉しく感じました。



配食サービスの配達員を募集しています

嘉麻市内にお住いの利用者宅に、お弁当をお届けする仕事です。年齢、性別は問いません。

- ・ 配達地区 嘉麻市全域
- ・ 勤務時間 15時30分～17時45分
(配達地区により勤務時間は異なりますが、1時間30分～2時間15分の勤務です。)
- ・ 勤務日数賃金等の詳細につきましては、お電話でお問い合わせください。

★ お問い合わせ・・・法人運営部門 総務係 ☎0948-42-0751 ★



かまボランティア・市民活動センター情報



平成29年度

ボランティアコーディネーター研修会 〜今後のボランティアセンターを目指すもの〜

2月27日(火)、平成29年度ボランティアコーディネーター研修会に参加しました。「社協が担うボランティアセンターの役割を改めて考える」をテーマに、社会福祉法人大阪ボランティア協会の岩本裕子さんの講義がありました。

ボランティアコーディネーターは、人々の「参加」の意欲を高めるために、新たな仕組みやしかけを考え、異なる立場の人や組織をつなげて総合力や解決策を生み出す必要があると話されました。

社協ボランティアセンターの強みは、「総合性」と「地域密着」であり、ワクにとらわれない多様な人々と組織と協働し、地域課題や制度の狭間の問題にいち早く気づいて対応する。少数派や先駆的課題にも取り組むなど、住民にとって最後の砦としての機能を果た

す役割があると学びました。

午後からは、事例検討やグループワークを通じて、ボランティアセンターが目指すものについて考えました。ボランティア活動が新たなコミュニティ作りに取り組み意義や人材育成等について様々な意見が出されました。

市民から「私たちのボランティア」と言ってもらえるようなセンターを目指していきたいと思います。



ボランティア募集情報

福岡県身体障害者体育大会のサポート

第56回福岡県身体障害者体育大会で、選手のサポートをしていただける方を募集しています。

記

日時 4月29日(日) 9時~16時(雨天決行)

募集人数 2~3名 **募集締切** 4月13日(金)

場所 博多の森陸上競技場

集合場所 各地区の庁舎前
(送迎バスが7時50分頃山田庁舎から出発し、嘉穂庁舎、碓井庁舎、稲築庁舎の順で回ります)

活動内容 視覚及び聴覚障害がある方の誘導、車いすの方の補助等

備考 当日は動きやすい服装でお越しください。また、昼食は主催者側で準備します。

社会福祉法人

ひまわり会 茶話会

特別養護老人ホームひまわり園にて茶話会が開催されます。その際に参加者の話し相手などのお手伝いをしていただける方を下記のとおり募集しています。

記

日時 4月16日(月) 14時~15時

場所 特別養護老人ホームひまわり園
(嘉麻市馬見64番地2)

内容 参加者の話し相手、お茶入れやお菓子運びの手伝いなど

備考 エプロン持参、動きやすい服装をお願いします。

募集締切 4月9日(月)まで

社会福祉法人 筑豊会

通所介護 うすいの里

通所者の話し相手やレクリエーションのお手伝いをしていただける方を下記のとおり募集しています。

記

日時 月曜日~土曜日
※活動可能な日、時間帯でかまいません。

場所 うすいの里(嘉麻市下臼井1055)

内容 レクリエーションや行事のお手伝い、話し相手など

備考 動きやすい服装をお願いします。

お問い合わせ / かまボランティア・市民活動センター 0948-42-0751

今月の
一冊



もう、がまんしない。
「自分らしく」生きる練習

著者 心屋 仁之助
発行所 大和書房

現代社会は、ストレス社会とも言われますが、ストレスとつき合うのは、簡単ではありません。疲れたり、悩んだり、落ち込んだりは、誰もが人生の中で経験することだと思います。

この本は、京都を拠点に、独自のカウンセラーのスタイルで活躍されている心理カウンセラーの心屋さんが書いたものです。「自分自身を認めて大切にすること」や「自分らしく生きること」そして周りの人が変わるのではなく、「自分自身のもので見方や考え方を变えること」で現実が変わってくること」などが書かれています。とても分かりやすい言葉で読みやすい本です。

何度読んでも、その時の気持ちによって思うこと、感じることは違いますが、やさしい気持ちになれば、少しでも自分に自信を持つことができます。「もつと自分らしく生きていこう」と読むたびに思っています。

(まかた)

炭
鉦
の
記
憶

下臼井にお住いの坂口勲さんから、寄稿いただきました。

No.133

私は16歳で麻生吉隈炭坑に就職し、統計方といって石炭が坑内から炭車で運び出されて来る台数と、採炭した人の記録を収める仕事を始めとし、旧臼井駅裏側の国鉄上山田線添いの選炭場で、石炭に交

じっているボタ類を処理するコボタという現場から坑外の現場を転々となりました。そのうちに坑内の保安係でガス検定作業にあたることになりましたが、炭鉦の記憶で特に忘れられないのがガス検定作業でした。

担当した坑口は、丸山坑口・又卸坑口・八尺坑口・弥栄坑口の坑内で石炭を掘り進む最先端でガス発生が多い箇所でした。

毎日ガス検定器を携帯し落盤の危険におびえ、眼に見えないガスに顔をそむけスポイドを片手いつぱいに伸ばして押し、ガスを検定器に吸収するものです。特に怖かったのは、日曜日など休日で坑内で作業する人が誰もいない日の坑内の奥深い採炭現場での検定作業でした。現場までの道中小石交じりの水が

「ピシャ、ピシャ」と、気味悪い音をたてあちこちと落ちてくる音のみが耳に残るのです。

尚、炭鉦の坑内・坑外の記憶は多々ありますが、今回は数少ないガス検定員であった一人として頭に残る一部を紹介した次第であります。



旧臼井駅



旧臼井駅裏側



Q

成年後見制度における「鑑定」とは、どのようなものですか？

A

成年後見制度における「鑑定」とは、本人に判断能力がどの程度あるかを医学的見地から医師による判定を行うことです。成年後見制度は、本人を保護する反面、本人の行為に制限をかけてしまいます。そこで、成年後見制度を開始する前に、より慎重な判断をするために医師による鑑定を行うのです。鑑定が必要かどうかは、家庭裁判所が判断します。

5月の総合相談

法律相談

と き：5月17日(木) 13:00~16:00

ところ：稲築住民センター

※法律相談は予約が必要です。先着順となっていますので、お早目にお申し込みください。



心配ごと相談

と き：5月9日(水) 13:00~15:00

と き：5月23日(水) 13:00~15:00

※心配ごと相談の会場はいずれも稲築住民センターです。

山田ふれあいハウス からのお知らせ

山田ふれあいハウス からのお願い

山田ふれあいハウス2階に設置している子育てリユースセンターでは、使わなくなった子ども服やおもちゃ、中学校や高校の制服などを寄付していただき、必要な方に提供しています。

現在、ベビーベッドとベビーカーが不足しています。家庭にごございましたら、ぜひ、ご協力ください。



連絡・問い合わせ先／山田ふれあいハウス

嘉麻市上山田502番地6 ☎ 0948-52-1847



平素より地域の方々にご利用いただき、感謝申し上げます。
今後とも地域に根付いた葬祭場として、微力ながらもお役に立てますよう、社員一同知識の向上に精進して参ります。
葬儀についてご不明な点などございましたら、お気軽にご来館、お問い合わせください。



嘉麻市平1133
☎ (0948) 42-4420

指定葬祭場紹介 おかむら葬祭

嘉麻市社会福祉協議会指定葬祭場は、おかむら葬祭を含め、市内に8ヶ所あります。

飛鳥会館 南斎場	☎42-4241
きど葬祭やまさ碓井斎場	☎62-4499
ひさつね会館	☎52-0758
いすや会館	☎57-4444

セレモニーホールおおつか	☎52-1212
かほ葬祭 あじさい会館	☎62-5566
善光会館 稲築会場	☎83-5000

みなさまの善意、心より厚く、
お礼申し上げます。

香典返し・寄附

2月1日～2月28日受付分

◆香典返し

〔尾浦第一〕

親族 粉井 友子 様
故 粉井 キヨ子 様

〔西川〕

親族 橋垣 秀則 様
故 橋垣 秀夫 様

〔やぐらが丘〕

親族 宮本 武司 様
故 宮本 ユキノ 様

〔上西郷〕

親族 大谷 真優美 様
故 大谷 英和 様

〔光代〕

親族 清水 美枝子 様
故 中嶋 シゲ子 様

〔市外〕

親族 笹尾 浩文 様
故 笹尾 モモエ 様

◆一般寄附

〔市外〕

(株)O・K保険事務所 様
嘉穂の名水愛好者一同 様

◆物品寄附

〔子育てリユース〕

漆生東 坂本 真一 様

〔アルミ缶〕

漆生中央 田中茶舗 様
漆生南部 岩田 勇治 様
東岩崎 松岡 光 様
六四田 松田 敏雄 様
百々谷 吉元 悦子 様
下宮 ライブハウスおおつか

中央 大塚 秀樹 様
猪之鼻 佐藤 康隆 様
菊池 春政 様
下益 匿名 様
漆生本村 匿名 様

石ヶ崎 石ヶ崎シニアクラブ 様
嘉麻市商工会 様
鴨生第二ふれあい
いきいきサロン 様

〔リングプル〕

石ヶ崎シニアクラブ 様
枝坂 志水 康子 様
木城 森本 勝美 様
木城 樋口 えり子 様
六四田 松田 敏雄 様
夢サイトかほ 様
嘉穂小学校 様

〔古切手〕

嘉麻市福祉事務所保護課 様
教育ナビゲーション(株) 様
石ヶ崎シニアクラブ 様

あなたの会費が、
社協の地域活動を
支えています

会員として、次の方々に

ご加入いただきました。

(敬称を省略させていただきます。)
(順不同で掲載しています。)

2月1日～2月28日受付分

〈東岩崎〉嶋田真知子

〈漆生南部〉和田慎太郎、岩田勇治

〈鴨生第一〉鴨生第一行政区(二十口)

〈鴨生町〉上村美保子、田村柳子、井上謙司、荒川慎一郎、上田清美、伊藤義和、中村佳代子、高尾修、前田レイ子、白石理恵、田中早人、瀧本恭弘、高橋信行、石田佐知子、高瀬電気、諸井慶次、辻田智子、西出福江、野見山幸浩、宿里幸男、立川ストアー、山本讓、後藤ノブ子、平原恭子、永田隆正、森政豆腐店、中村

剛、中村勸、田中茂、井口磨智子、村上トミコ、田中光春、大井宮子、松本ミヨコ、宮崎勇、溝口球美子、野見山香代子、栗原清二、百武明、山本加代子、荒木征男、山下靖治、野口君子、越岡加代子(三二口)、栗原清子、佐敷誠、梶原謙蔵、高津嘉子、財津寛美、大西キミエ、水永節子、小島レイ子、山下頼子、秋穂孝輝、江藤和義、貞池宣枝、大善、入江敏夫(二口)、川畑千秋、鴨生町行政区、安部萬天、棚田幸子、角田クリーニ

ング、川角定行、スエマル、理容サントー、小峠ハナ子

〈尾浦第一〉吉丸モモエ

〈尾浦第二〉吉丸慎也、吉丸公隆

〈木城〉大津雅郁、松尾明江

〈中央〉渡辺進、渡辺智子

〈西馬見〉縄田和之、縄田由紀子

〈団体〉稲築地区民生委員児童委員協議会(二十口)



ふるさとへの
手紙
No.146



神奈川県川崎市在住
よこはた たくや
横畑 拓哉さん
旧稲築町出身



変わらない方言

高校卒業と同時に実家を出て、5年が経ちました。大学時代を大分県で過ごし、今は神奈川県で生活しています。子どもの頃を振り返ると、ビクトリーグラウンドと呼んでいた近所の球場や鴨生駅跡地の公園で、野球をするのがとても楽しかったのを思い出します。

高校生になってからは、友達と市外に出かけることも増え、時刻表を確認せず下鴨生駅に行っては、なかなか来ない電車をしゃべりながら待っていました。待つことが苦ではなかった。友達との楽しい時間を、懐かしく感じます。

実家のある銭代坊には、シャッターが閉じたままの店舗や空き家、草が伸び放題になっている家が増え、時間の経過を目にし、さみしい気持ちになりました。

先日、兄の結婚式で帰省した際に、親戚や友達が集まり、飛び交う方言の中に身を置くと、一気に嘉麻市で生活していた頃の自分に戻ったような気がしました。昔は煩わしかった母の小言も、筑豊弁で言われると、いつまでも聞いていた気持ちになるのは、私が大人になったからでしょうか。離れてわかる親のありがたみを実感したひと時でした。

今まで生きてきた中で、多くの国や都市、地方へ行ききました。自信を持つて言えるのは、やはり故郷が一番だということです。理由を説明するのは難しいことですが、私の心と体がその問いに答えてくれます。いつまでも心が安らぐ市、嘉麻市であることを願っています。

編集後記



(おがわ)

P2で紹介した佐々木さんご夫婦は、悩みや困りごとがあっても、2人で話し合いながら、楽しく前向きな解決策を見つける達人です。お話しするたびに元気を分けてもらっています。



(ふじい)

ボランティアコーディネーター研修会に参加しました。ボランティアの歴史や社協に求められている新たな仕組み作り等について学び、市民の方々の力が必要であることを再確認しました。



(なかの)

サロンにおじゃますると「〇〇さん来てないね、帰りに寄ってみようか」と、参加者の方が話をしていました。自然とお互いを気にかける場になり、地域づくりに繋がっていると感じました。



(いとう)

今月のえがおで取材したティリさんは、昨年1月にミャンマーから来日したそうです。嘉麻市民の優しさに触れたエピソードを聞き、温かな気持ちになりました。



(やひろ)

表紙は、あかり保育園のお別れ会の様子です。元気に息の合った和太鼓を披露し、在園生からプレゼントを嬉しそうに受け取りました。大きなランドセルを背負い、登校する姿が楽しみです。



(さわだ)

なつきちゃんにでは、社会福祉法人の協力を得て、買い物に困っている方の支援を行っています。ずっと暮らしていける地域を目指して、話し合っていきたいと思います。お気軽にご参加ください。

社協だよりクイズ



「広報紙えがお」を読んで、次のクイズにお答えください。正解者の中から抽選で2名の方に、ポストカードセット(4枚組)をプレゼントします。

問題 毎月1回尾浦第一集会所で行われているサロンの名称は何でしょうか?

- (1) 尾浦第一いきいきクラブ
- (2) 尾浦第一健康クラブ
- (3) 尾浦第一元気クラブ

- 応募方法
 - ①クイズの答え、②広報紙の感想、③郵便番号・住所、④氏名、⑤年齢、⑥電話番号をご記入の上、4月30日(必着)までにハガキ、またはEメールにてご応募ください。
 - 送付先 〒820-0205
嘉麻市岩崎1143番地3 嘉麻市社会福祉協議会
E-mail: tiiki@kama.syakyo.com
 - 前号のクイズの答え
 - (1) オレンジリング
下山田小学校の認知症サポーター養成講座では、認知症サポーターとなったみなさんにオレンジリングが手渡されました。
 - 応募のあった方から社協だよりの感想をいただきましたので、紹介します。
 - ・表紙を見ていると、子どもは雪が好きだなーと伝わってきます。
 - ・下山田小学校に小さな認知症サポーターが誕生し、地域福祉を支える力になると思います。
- ※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。